

サッカー 通信



No. 12 2021/07/09

「フットボールの発展史4」 7/2

○サッカーとラグビーの分かれ目

パブリック・スクールの卒業生が名門のオックスフォードやケンブリッジ大学に進学し、そこでフットボールを行おうとしても、ルールが違うために、事前に話し合った上で試合を行わなければならないという不都合が起きます。そこで、ケンブリッジ大学では、パブリック・スクールの卒業生が集まり「ケンブリッジルール」という統一ルールを作成します。これは、ハッキング(膝から足の下を蹴る)、トリッピング(足を掛けて倒す)の禁止、ボールを抱えて走ることは禁止など、イートン校で行われていたやり方に近いものでした。

この頃、フットボールは、貴族やジェントリーという階級だけでなく、労働者の中でも行われるようになり、より一層統一ルールを整備しようとする機運が高まります。

そこで、統一ルールに向けての数回の会議が持たれたのですが、その会議では、大きく2つの意見が対立します。それは、ボールを手を持って走ることを認めるのか、認めないかというものでした。ボールを持って走ったり、相手をたおしたりすることなど、相手と体を触れ合うことこそ、フットボールの一番おもしろい所だと言うラグビー校のルールに近いもの(ハンドリング派)と、ボールは主に足でけて運ばなくてはならないとし、相手の足をけったり、すくったりすることも同時に禁止する、イートン校のルールに近いもの(ドリブル派)でした。お互い譲らなかったのですが、会議ではケンブリッジルールが参考にされたため、意見がドリブル派に傾きます。

数回の会議でも決まらず、結局、多数決で決めることになりました。そして13対4で多数派(ドリブル派)の意見が採用され、1863年、フットボール・アソシエーション(FA)が設立されます。13条からなるフットボールの共通ルールができます。

ところが、少数派はこの決定を認めず、「ハッキングを廃止すれば、ゲームにおける勇気と面白みをなくしてしまう」と、言う言葉を残し、会議から退席し、フットボール協会を去ることになりました。そして、協会を出て行った人たちは、1871年にRFUラグビー協会を設立することになります。こうして、今のサッカーとラグビーというスポーツに発展していったのでした。

みなさんの感想から 7/2

・昔のラグビーと今ラグビーとでは全然違うし、すごく昔のラグビーが危険だと感じた。次のじゃまじゃまサッカーはもっと意図を考えて、どこが空くかやダイヤモンドの形を意識する必要があったと思います。

・今日は雨のため教室で座学をしました。どのようにしてラグビーとサッカーが分かれたのか、歴史を知ることができてとても良かったです。次のゲームでは、人数が多くなるので、ボールを持ってない人の動きや、パスを出した後の動きが大切になってきます。声を出しながら、よい連携をとって、上手いくようにしたいです。前期サッカーができるのは残り少ないのでしっかり取り組みたいです。

・今日の授業はサッカーとラグビーの分かれ目について学びました。1863年には現在サッカーのルールの大体の原型が決まっていたのはすごいなと思いました。タッチラインの由来についてはとても面白かったです。

・今日は座学で、主にサッカーの戦術について学びました。ビデオを見て、そこから感じ取ったのは、いかに味方との連携を取り、相手の意表を突いた組み立てができるか、相手の裏を取るかが重要だと感じました。そう言った面がうちのチームはできておらず、一人一人がこのことを意識してやれば攻撃のリズムが変わるし、きっともっと上手に相手をくずせると思うので、全員集まった時にちゃんと作戦や戦術を話し合いたいと思います。

・今日は座学だった。次回から人数が増えたゲームになるので、しっかり準備したい。最後の映像のように、パスに対して、最低でも2人が受ける動きができれば優位にボールを持ってゲームを進められると思う。味方のサポートを意識してやっていきたい。

・今日はサッカーの歴史を学んで、サッカーのコートが最初の頃とても大きかったことを知ってとても面白かったです。プロが今使っているコートも、自分からすればとても大きいのに、昔はもっと大きかったのが絶対に変だっただろうと想像して、ぞっとしました。

・サッカーとラグビーの分かれ目についての講義でした。FAの13条ルールの中に、「靴の先端に釘、鉄片などをつけない」とあるのは、取り付けている人がいたと言う事実と言われ、何か今は見る人も多い人気のスポーツは昔は残酷で最悪、死のおそれもあるスポーツだとぞっとしました。今は楽しいスポーツになっていて安心しました。

・回数を重ねるごとにフィールド内でプレイする人数が増えることで選択肢が増えるので楽しみです。ですが、人数が多い分しっかりと周りを見てパスを継ぐ必要が前回よりも増すので、ボールだけでなくチームメイトの位置や相手との距離を見ながらプレーすることを心がけたいです。今日初めてタッチラインの由来が判明したのでうれしかったです。